DERWENT-ACC-NO:

2004-424309

DERWENT-WEEK:

200440

COPYRIGHT 1999 DERWENT INFORMATION LTD

TITLE:

Heat retention cover bag for e.g. potted flower plant,

trees, shrubs, has suitable number of air hole perforation which are provided to main body

PATENT-ASSIGNEE: HAMADA M[HAMAI]

PRIORITY-DATA: 2002JP-0360010 (November 7, 2002)

PATENT-FAMILY:

PUB-NO PUB-DATE

LANGUAGE PAGES

MAIN-IPC

JP 2004154117 A

June 3, 2004

N/A

003

A01G 009/02

APPLICATION-DATA:

PUB-NO

APPL-DESCRIPTOR

APPL-NO

APPL-DATE

JP2004154117A

N/A

2002JP-0360010

November 7, 2002

INT-CL (IPC): A01G009/02

ABSTRACTED-PUB-NO: JP2004154117A

BASIC-ABSTRACT:

NOVELTY - A suitable number of an air hole perforation (5) is provided to a

Best Available Copy

09/13/2004, EAST Version: 1.4.1

main body (1). The truncated cone shape main body having an air buffer sheet

is opened on the upper and lower sides. A string through (2), which has a bead

(4) and a string (3) attached at both left and right sides, is provided at a

predetermined interval along the main body.

USE - For covering e.g. potted flower plant, trees, shrubs, with heat retention property.

ADVANTAGE - Provides protection from e.g. cold, frost of e.g. potted flower plant during winter without moving the position of e.g. potted flower plant.

DESCRIPTION OF DRAWING(S) - The figure shows the perspective view of the heat retention cover bag.

Main body 1

String through 2

String 3

Ģ

Bead 4

Air hole perforation 5

CHOSEN-DRAWING: Dwg.1/3

TITLE-TERMS: HEAT RETAIN COVER BAG POTTED FLOWER PLANT TREE SHRUB SUIT NUMBER AIR HOLE PERFORATION MAIN BODY

DERWENT-CLASS: P13

SECONDARY-ACC-NO:

Non-CPI Secondary Accession Numbers: N2004-336722

(19) 日本国特許厅(JP)

(12)公 開 特 許 公 報(A)

(11)特許出願公開番号

特**昭2004-154117** (P2004-154117A)

(43) 公開日 平成16年6月3日(2004.6.3)

(51) Int.Cl.⁷
AO1G 9/02

F I

AO1G 9/02 101W

テーマコード (参考) 2BO27

審査請求 未請求 請求項の数 2 書面 (全 3 頁)

(21) 出願番号 (22) 出願日 特願2002-360010 (P2002-360010)

平成14年11月7日 (2002.11.7)

(71) 出願人 501222828

浜田 優子

東京都小平市喜平町3-3-3-204

(72) 発明者 浜田 優子

東京都小平市喜平町3-3-3-204

Fターム(参考) 2B027 NB01 NC25 NC39 ND01 UB11

VA20

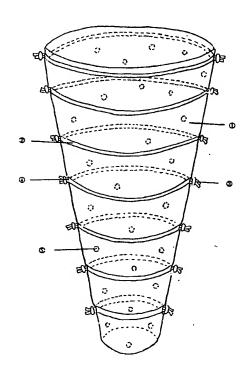
(54) 【発明の名称】 鉢植え花木保温用被い袋

(57)【要約】

【課題】冬季間の鉢植え花木を、置き場所を移動させる ことなく寒さや霜から守る被い袋を提供する。

【解決手段】本発明は上下が開放されていて円錐台に整えられた気泡緩衝シートに間隔を開けて組通しを付け、左右から紐を通し、絞りを加える事を可能にした。本体には空気穴用のミシン目を適当数設け、鉢植え花木の大きさや形に合わせて切って使用する事により1枚で何通りにも対応できることを特徴とする。

【選択図】 図1



【特許請求の範囲】

【請求項1】

,

上下が開放されていて円錐台に整えられた気泡緩衝シートに間隔を開けて紐通しを付け、 左右から紐を通し、絞りを加える事を可能にし、本体には空気穴用のミシン目を適当数設 けた鉢植え花木保温用被い袋。

【請求項2】

大きさや形の異なる鉢植え花木に合わせて、切って使用することが出来るため 1 枚で何通りにも対応できる鉢植え花木保温用被い袋。

【発明の詳細な説明】

[0001]

【発明の属する技術分野】

この発明は大きさや形の異なる鉢植え花木に、必要な部分を切って使用する事により何通りにも対応でき、ベランダや狭い庭先などでも置き場所を移動する事なく保温が出来るよう考えた被い袋である。

[0002]

【従来の技術】

平1-158773

植木鉢の上方に向かって次第に拡開しカバーに適当数の通気孔を設けた植木鉢カバー。

実開平5-34842

植木鉢の用土上に敷設して使用する保温シート。

実開平5-23846

冬季間の植木鉢の凍結をふせぎ、栽培植物の保存を容易にする保温装置を提供した物。

特開2001-224254

保温効果があり軽量で割れにくい植木鉢及び植木鉢カバーを提供した物。

[0003]

【発明が解決しようとする課題】

植木鉢のみ、或いは用土上に敷設するだけの物では枝や葉の保温が出来ず、また形体が定まっているとさまざまな形や大きさに成長した植木に対応が不可能で、また電球などを利用して保温している物はベランダや庭先などでは保温する植木鉢の数に限界があり経済的でもない、本発明はこのような欠点を解決しようとするものである。

[0004]

【課題を解決するための手段】

上記課題を解決するために本発明は、上下が開放されていて円錐台に整えられた気泡緩衝シートに間隔を開けて紐通しを付け、左右から紐を通し、絞りを加える事を可能にした。本体には空気穴用のミシン目を適当数設け必要な箇所のみ開けられるようにした。そして、鉢植え花木の大きさや形に合わせて切って使用する事により 1 枚で何通りにも対応できるよう考えた発明である。

[0005]

【発明の実施の形態】

本発明の実施の形態を図1で説明する。

本体▲ 1 ▼は上下が開放され、円錐台に整えられた気泡緩衝シートからなる鉢植え花木の被い袋である、下開口部は直径 1 5 c m位から上開口部は直径 1 m位、或いはそれ以下それ以上も可能である、また長さも適時変更可能だが今回 1 m 5 0 c m とした。

本体▲ 1 ▼に間隔を開けて横に数本の紐通し▲ 2 ▼を付け、左右から▲ 3 ▼の紐を通し、絞りを加える事を可能にした、また紐通しの間隔は 1 5 c m から 2 0 c m 位が適当で紐の素材としては気泡緩衝シートと同じポリエチレン製が望ましい、紐の先端は▲ 4 ▼のビーズで押さえてある、▲ 5 ▼は空気穴用のミシン目を適当数設けた物で必要に応じて必要個所を開けられるようにしてある。

[0006]

【実施例】

10

20

30

40

50

冬季間狭いベランダや庭先などで置き場所を移動させることなく鉢植え花木ひとつずつを 保温できる園芸用の被い袋である。

本体▲ 1 ▼を鉢植え花木の大きさや形に合わせて適当な部分を切り取る、下開放部に植木鉢をはめ込み一番下の紐を左右から引きビーズで押さえることによりサイズを合わせる事が出来る、その後本体をまっすぐ上に引き上げ植木鉢上部、花木の大きさや形に合わせ左右の紐を引きビーズで押さえる、また空気穴用のミシン目は花木の種類環境などによって必要数あける事が出来る、本体の切り取って残った部分は大きさの違う鉢植え花木に使用できる。

[0007]

【発明の効果】

上述の様に本発明は冬季間の狭いベランダや庭先でのあらゆる鉢植え花木の保温に対応でき、それまでに成長した花木の置き場所を移動する事なく寒さや霜等から守る事ができる

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明の立体状態を示す斜視図である。

【図2】本発明の側面図である

【図3】本発明の下開放部から紐5本目で切り取って使用した状態の側面図である。

【符号の説明】

- ▲ 1 ▼ 気泡緩衝シートからなる本体
- ▲ 2 ▼ 紐通し
- ▲ 3 ▼ 紐
- ▲ 4 ▼ ビーズ
- ▲5▼ 空気穴用のミシン目

 20

10